

日本社会情報学会ニュース

第 28 号 2007. 4.24

I 理事改選について

II 2007 年度 12 回研究大会に関する続報

- 〈1〉 開催校と日程ほか
- 〈2〉 一般自由報告の申し込みと発表要旨原稿締切について
- 〈3〉 当日日程

III 2006 年度第 12 回総会報告

IV 学会誌『社会情報学研究』12 巻の原稿募集

V 銀行口座より 2006 年度会費を引落しました

VI 事務局より

.....

I. 理事改選について

今年は理事改選の年に当たります。2008 - 2009 年度理事選出実施スケジュールおよび理事選出管理委員会を第 45 回理事会（2006 年 3 月 30 日開催）において下記のとおり決定しました。

理事選出は会員の基本的権利でもあります，皆様のご協力をお願いいたします。

<理事選出スケジュール>

- 1) 4 月 16 日：被選挙人および選挙人確認用名簿発送
- 2) 5 月 末日：被選挙人および選挙人名簿確認締切
- 3) 6 月 中旬：「日本社会情報学会理事選出投票用紙」等発送
- 4) 7 月 13 日：投票締切
- 5) 7 月 14 日：開票
- 6) 7 月 30 日：理事会において推薦理事候補者選出
- 7) 9 月 8 日：第 13 回総会にて理事・監事選出結果報告と会長・副会長選出

<理事選出管理委員会>

本学会の理事選出管理委員会は、「日本社会情報学会理事選出規則第 5 条 2」の「委員会の委員は 3 名とし，理事会がこれを指名する」ことになっています。これにより，以下の 3 名が指名されました。

- 委員長 千葉 正喜（札幌学院大学）
委員 森田 彦（札幌学院大学）
高橋 徹（札幌学院大学）

II. 2007 年度 12 回研究大会に関する続報

2007 年度第 12 回日本社会情報学会（JSIS）研究大会は、既にお知らせしましたように、日本社会情報学会（JASI）との合同大会として開催いたします。その後決定されました事項についてお知らせいたします。

（1）開催校と日程ほか

- 統一テーマ 検討中
- 開催日程 2007 年 9 月 8 日（土）、9 日（日）、10 日（月）の三日間
（JSIS 総会 9 月 8 日（土） 13 時 00 分～14 時 00 分）
（JSIS の大会プログラムは 8 日・9 日の両日に配置します）
- 開催場所 名古屋大学
（具体的な校舎・教室については、後日、お知らせします。）
- ホームページ（次の HP をご覧ください）
〈JSIS〉関連の開催情報 <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsis/>
- 参加申し込み方法と参加費
参加費は、8 月 17 日（金）までの事前申し込みの場合、「一般会員 5,000 円」、「学生会員 2,000 円」ですが、期日以降は、「一般会員 6,000 円」、「学生会員 2,500 円」と高くなります。

（2）一般自由報告の申し込みと発表要旨原稿締切について

以下の予定にご留意いただき、多くの発表希望をお寄せいただきますようお願いいたします。

- **5 月 18 日（金）** 一般報告の申し込み締め切り
申し込み先：企画委員会（担当：黒須俊夫 群馬大学, kurosu@si.gunma-u.ac.jp）
メール等で以下の必要事項を記入して担当者宛にお送りください。
 1. 発表者名、
 2. 所属、
 3. 論文題名、
 4. 概要（200 字程度）
- **6 月 30 日（土）** 一般研究報告要旨原稿締め切り
原稿送付先：企画委員会（担当：黒須, kurosu@si.gunma-u.ac.jp）
〒371-8510 前橋市荒牧町 4-2 群馬大学社会情報学部
黒須研究室
TEL/FAX：027-220-7460
*研究報告要旨原稿の執筆要項は、目下、合同企画委員会にて統一要項をめざして検討中ですので、決まりしだい上記の学会のホームページに掲載致しますので、それを参照してください。
- **ワークショップ企画案の募集について**
ワークショップ企画案の原稿は、企画内容に関して 600 字以内にまとめ、報告者／司会者／討論者）自薦・他薦どちらでも可）を明記の上、企画委員会（担当：黒須）まで、MAIL 等にて申し込みをお願いします。この後、合同企画委員会で提案内容について検討します。
ワークショップ企画案の提案締め切り日 5 月 25 日（金）
原稿送付先 合同企画委員会（担当：黒須, kurosu@si.gunma-u.ac.jp）

(3) 当日日程

9月8日(土)	10:20~12:00	一般自由報告
	昼休み	理事会
	13:00-14:00	総会
	14:00-15:30	講演
	15:45~18:15	シンポジウム
	18:30~	懇親会
9月9日(日)	9:30-10:45	一般自由報告
	11:00-12:15	一般自由報告
	13:30-14:45	一般自由報告
	15:00-17:30	ワークショップ

Ⅲ. 2006年度第12回総会報告

2006年度第12回総会は、9月12日(火)午後1時より、当日出席者35名、委任状95名の参加(合計130名、定足数118名)を得て、学習院大学創立百周年記念会館1階正堂において開催されました。阿部圭一会長の挨拶に続き、阿部会長を議長として、以下の報告ならびに審議が行われました。

【報告事項】

(1) **一般会務報告** 長田理事より、前年度第11回総会以降の理事会開催状況ならびに審議事項および会員数について以下のとおり報告された。

◆第41回理事会・2006年3月11日(土)

1. 第40回理事会議事録(案)の承認について
2. 入・退会の承認について
3. 2006年度第11回研究大会について
 - ①JSAIとの合同大会について
 - ②全体のテーマ・報告者
 - ③一般セッション・報告募集スケジュールなど
4. その他

◆第42回理事会・2006年4月22日(土)

1. 第41回理事会議事録(案)の承認について
2. 入・退会の承認について
3. 理事の役割分担について
4. 2006年度第11回研究大会の開催について
5. JSISおよび新理事会の抱えている諸問題について
 - ①理事の任期と総会時期のズレ、および会計年度の調整について
 - ②JSAIとの関係のあり方について
 - ③理事三選新規定に伴う、学会運営について
 - ④学会の活性化について
6. 次回理事会の開催日程について
7. その他

◆第 43 回理事会・2006 年 8 月 4 日（金）

1. 第 42 回理事会議事録（案）の承認について
2. 入・退会の承認について
3. 2006 年度第 11 回研究大会の開催について
4. 学会誌論文、大会報告要旨集に関する著作権の取り扱い
5. 2006 年度第 12 回総会について
6. 名誉会員の推薦について
7. 次回理事会の開催日程について
8. 2007 年度第 12 回研究大会について
9. 学会賞選考に関する諸問題について
10. 会費長期滞納者の扱いに伴う規約改正について
11. その他

◆第 44 回理事会・2006 年 9 月 12 日（火）

1. 第 43 回理事会議事録（案）の承認について
2. 入・退会の承認について
3. 2006 年度学会研究奨励賞について
4. 2005 年度決算（案）および会計監査について
5. 2007 年度予算（案）について
6. 名誉会員の推薦について
7. 第 11 回総会議事録（案）について
8. 9. 学会賞選考に関する諸問題について
10. 会費長期滞納者の扱いに伴う規約改正について
11. 次回理事会の開催日程について
12. その他

以上の報告に引き続いて、2006 年 9 月 12 日現在、会員数は 448 名であることが報告されました。

(2) **学会誌編集委員会** 炭谷編集委員長より、『社会情報学研究』11 巻 1 号の編集集中であること、11 巻 2 号のエントリーは 9 月末日であること、特集などの依頼論文の際には協力をお願いすることについての報告がなされました。

(3) **研究委員会報告** 伊藤委員長より、各地区研究会開催は研究大会終了後、年度後半になる旨の報告がありました。

(4) **学会賞選考委員会** 正村学会賞選考委員長より、2006 年度日本社会情報学会研究奨励賞を北村智会員（東京大学大学院学際情報学府博士課程）著「対面および携帯メールの社会的ネットワークと孤独感」（『社会情報学研究』2005 年、10 巻 1 号所収）に授与する旨、報告があり承認されました。

(5) **2007 年度第 12 回大会について** 阿部会長より、第 12 回大会については、合同大会の方向で考えているが、会員の意見を集約して決めたいとの方針が示されました。これに対し、合同大会の場合、土曜・日曜日の開催を希望する旨の意見が複数名の会員からあり、これについて JSAI 会員にいる地方自治体職員は、土曜・日曜日は出張扱いにならないとの指摘があり、これらの意見を考慮して開催曜日を検討することになりました。

(6) **その他** その他の報告はなし。

【審議事項】

(1) **第 11 回総会議事録（案）の承認について** 以下の議事録が承認されました。

第 11 回日本社会情報学会総会議事録（案）

日時：2005 年 9 月 12 日（土）16：30～17：30

場所：京都大学工学部校舎

【定足数確認】 当日の理事会開催時点で会員数 458 名であり、当日の出席者 42 名、委任状 83 名の参加

(合計 125 名、定足数 118 名)を得て、総会が成立することが確認された。

【あいさつ】 田崎篤郎会長の挨拶に続き、開催校の京都大学から石田亨先生より歓迎のご挨拶をいただきました。

【議長選任】 田崎会長を議長として選任し、総会議事に入った。

【報告事項】

(1) **一般会務報告** 前納理事より、前年度第 10 回総会以降の理事会開催状況ならびに審議事項について報告された。

以上の報告に続いて、炭谷事務局長より、2005 年 9 月 12 日現在、会員数は 458 名であること、また、会費納入状況についてはここ数年低下傾向にあることが報告され、会員のご協力をお願いすると共に、納入率を上げるための今後の対応が必要との報告がなされた。

(2) **学会誌編集委員会** 音理事より、『社会情報学研究』2006 年度第 1 号ならびに第 2 号の発行準備についての報告がなされた。

(3) **研究委員会** 特に報告はなかったが、田崎会長より、これまで西垣通理事が委員長として活動されてきたが、公務多忙につき、委員長職代理の伊藤理事も留学中のため、交代する予定であることが報告された。

(4) **学会賞選考委員会** 吉井理事より、2005 年度日本社会情報学会研究奨励賞を、川島安博会員（東洋大学大学院社会学研究科社会学専攻博士後期課程）著「コミュニティチャンネル視聴頻度と地域意識の相関性に関する再検討——諏訪市ケーブルテレビ加入者調査のデータをもとに」（『社会情報学研究』2004 年、第 9 巻第 2 号所収）に贈呈したい旨、理事会ならびに総会に諮ったところ、異議なく承認され、直ちに、受賞者に対して表彰状ならびに金一封の贈呈式が行われた。これを受けて、川島会員から、謝礼の挨拶があった。

(5) **2006 年度第 11 回研究大会について** 田崎会長より、次年度の研究大会の開催に関して、今年のように、JASI との「合同」にするか、それとも、JSIS「単独」にするかは、今大会の評価について、会員の意見を集約してから決めることとしたいとの方針が示され、近日中に、会員からの意見集約の方途を具体化することとなった。

(6) **事務局の移転** 過去 4 年間にわたって、大妻女子大学社会情報学部事務局を置いてきましたが、2006 年 4 月より、札幌学院大学社会情報学部で、お引き受けいただくことが報告された。

(7) **その他** その他の報告事項は特になかった。

【審議事項】

(1) **第 10 回総会議事録（案）の承認について**

別紙総会資料の通り第 10 回総会議事録（案）が承認された。

(2) **次期理事・監事の選出結果について** 理事会では、05 年 7 月に実施した次期理事選出の結果について、島崎哲彦理事選出管理委員会委員長より報告を受け、それにもとづき、次期理事（選出理事 10 名、推薦理事 5 名）を、以下の 15 名に委嘱したいとの理事会での決定を受け、総会では、原案どおり異議なく承認された。

〈選出理事〉

（東北） 正村 俊之（東北大学）

（関東） 伊藤 守（早稲田大学）

（関東） 音 好宏（上智大学）

（関東） 黒須 俊夫（群馬大学）

- (関東) 炭谷 晃男 (大妻女子大学)
- (関東) 田村 泰彦 (群馬大学)
- (関東) 西垣 通 (東京大学)
- (関東) 前納 弘武 (大妻女子大学)
- (関東) 森谷 健 (群馬大学)
- (中部) 阿部 圭一 (静岡大学)

〈推薦理事〉

- (北海道) 長田 博泰 (札幌学院大学)
- (関東) 須藤 修 (東京大学)
- (近畿) 黒葛 裕之 (関西大学)
- (中国四国) 今田寛典 (呉大学)
- (九州) 杉山あかし (九州大学)

〈監事〉

- 小林 宏一 (東洋大学)
- 松田 美佐 (中央大学)

(3)次期会長・副会長の選出結果について

本学会規約第 14 条(1)は、「会長及び副会長は新たに選出された理事の互選により選出し、総会の承認を得なければならない」と定めている。このため、理事会は、理事選出選挙の後、「新たに選出された理事」による無記名投票により、次期会長・副会長の選出を行った。その結果は、「総会の承認を得なければならない」と定められており、以下の結果が、田崎会長より本総会に諮られた結果、異議なく承認された。

- 会 長 阿部 圭一
- 副会長 伊藤 守
- 副会長 前納 弘武

(4)2004 年度決算(案)および会計監査について

炭谷事務局長より、総会資料にもとづき 2004 年度の会計報告がなされ、原案通り異議なく承認された。
以上の決算報告にもとづき、炭谷事務局長(監事代理)より会計監査報告がなされ、異議なく承認された。

(5)2006 年度予算(案)について

角田に事務局長より、総会資料にもとづき 2006 年度の予算案説明され、原案通り異議なく承認された。

(6)その他 その他の審議事項はなかった。

(2)「会費未納の場合の取扱に関する規定」および「学会実施細則」の改正について

黒葛法規委員会委員長より、総会資料にもとづき、標記の件につき説明と提案があり、異議なく承認されました。この改正にともなう新旧対照表を以下に掲げます。

「会費未納の場合の取扱に関する規程」新旧対照表

改正前	摘要	改正後
(休会及び復会) 第 5 条 会長は、やむを得ない事情により会員が 2 年以上にわたって学会活動を行うことができない場合において、予めその申出により、理事会の議を経て、当該会員が休会したもの		(休会及び復会) 第 5 条 会長は、やむを得ない事情により会員が 2 年以上にわたって学会活動を行うことができない場合において、予めその申出により、理事会の議を経て、当該会員が休会したもの

<p>としてその間の会費を当該会員から徴収しないことができる。</p> <p>2 前項の場合において会員は、本会機関誌・会報等の配布を受けないものとする。</p> <p>3 会長は、休会会員の学会活動が可能となった場合は、予めその申出により、理事会の議を経て、復会を認めることができる。</p> <p>附則</p> <p>1 本規程は、平成10年10月3日から施行する。</p>	<p>第2項の追加</p> <p>項の繰り下げ</p> <p>項の繰り下げ</p> <p>附則2の追加</p>	<p>としてその間の会費を当該会員から徴収しないことができる。</p> <p><u>2 会長は、会費未納の状態が2年以上に及ぶ場合は、理事会の議を経て、前項の申し出があったものとみなすことができる。</u></p> <p>3 <u>第1項の場合において会員は、本会機関誌・会報等の配布を受けないものとする。</u></p> <p>4 会長は、休会会員の学会活動が可能となった場合は、予めその申出により、理事会の議を経て、復会を認めることができる。</p> <p>附則</p> <p>1 本規程は、平成10年10月3日から施行する。</p> <p><u>2 平成18年9月12日 一部改正（第5条第2項追加）</u></p>
---	---	---

「日本社会情報学会実施細則」新旧対照表

改正前	摘要	改正後
<p>(退会手続き)</p> <p>第3条 退会しようとする会員は、退会届を本会に提出し、理事会の承認を得なければならない。</p> <p>2 退会届は、退会しようとする会員の氏名・所属・退会理由を記載し、押印するものとする。</p>	<p>第3項の追加</p>	<p>(退会手続き)</p> <p>第3条 退会しようとする会員は、退会届を本会に提出し、理事会の承認を得なければならない。</p> <p>2 退会届は、退会しようとする会員の氏名・所属・退会理由を記載し、押印するものとする。</p> <p><u>3 退会届は、退会を希望する日の1月前までに提出するものとする。ただし、理事会がやむを得ない事情があると認めるときには、退会を希望する日</u></p>

<p>附 則</p> <p>1 この実施細則は、平成8年11月16日から施行する。</p> <p>2 平成9年11月29日～一部改正（第1条）</p> <p>3 平成10年10月3日～一部改正（第9条第4項・第5項、第12条）</p>	<p>附則4の追加</p>	<p>の2月後まで提出を遅延することができる。</p> <p>附 則</p> <p>1 この実施細則は、平成8年11月16日から施行する。</p> <p>2 平成9年11月29日～一部改正（第1条）</p> <p>3 平成10年10月3日～一部改正（第9条第4項・第5項、第12条）</p> <p>4 平成18年9月12日～一部改正（第3条第3項追加）</p>
---	---------------	--

(3) 名誉会員の推薦について

阿部会長より資料にもとづき、田崎篤郎会員（前会長）を名誉会員に推薦したい旨の提案があり、異議なく承認されました。

(4) 2005年度決算(案)および会計監査について

炭谷前事務局長より、別表のとおり2005年度決算報告があり、阿部会長から補足説明があり、続いて小林監事より監査報告が行われ、提案は異議なく承認されました。

日本社会情報学会2005年度決算(案)

	2005年度 予算(A)	2005年度 決算(B)	2005年度 決算(郵)	2005年度 決算(銀)	(a)-(b)
前年度繰越金	1,000,000	118,181		118,181	881819
＜収入＞					
学会費他	3,400,000	4,815,000	3,775,000	1,040,000	△ 1415000
預金利子	0	7		7	△ 7
学会誌売上	0	4,820	4,820		△ 4820
収入合計	4,400,000	4,938,008	3,779,820	1,158,188	△ 538008
＜支出＞					
大会運営費	400,000	432,076	0	432,076	▲ 32,076
学会誌発行費	850,000	733,566	0	733,566	116,434
研究委員会	250,000	10,000	10,000	0	240,000
会誌編集委員会	400,000	101,970	0	101,970	298,030
学会賞(含選考経費)	150,000	51,298	51,298	0	98,702
理事会運営費	750,000	835,112	835,112	0	▲ 85,112
理事会選挙	100,000	41,130	1,500	39,630	58,870
会費自動振込手続費用	50,000	25,042	0	25,042	24,958
人件費	400,000	428,600	428,600	0	▲ 28,600
通信費	300,000	432,355	119,475	312,880	▲ 132,355
消耗品費	250,000	232,595	66,738	165,857	17,405
学会賞	150,000	51,298	51,298	0	98,702
予備費	350,000	325,700	0	325,700	24,300
支出合計	4,400,000	3,700,742	1,564,021	2,136,721	699,258
2006年度繰越金 (補足)	-	1,237,266			
大会運営費	収入854000 支出889076 収支▲32076				
学会誌	346578(10-1) 386988(10-2)				
予備費	名簿費 292635				

(5) 2007年度予算(案)について

長田総括理事より別表にもとづき説明と提案があり、異議なく承認されました。

2007年度予算案

収入		支出	2007年度予算案	2006年度予算案
会費	3,000,000	大会運営費	400,000	400,000
	$330 \times 0.8 \times 1 \div 260$			
	$122 \times 0.6 \times 0.5 \div 37$			
繰越金	1,000,000	学会誌発行費	850,000	850,000
		会誌編集委員会運営経費	300,000	300,000
		研究委員会運営経費	250,000	250,000
		学会賞(含選考経費)	150,000	150,000
		会費引落手数料	50,000	50,000
		理事会運営費	650,000	650,000
		理事選出選挙経費	100,000	0
		人件費	350,000	350,000
		通信費	200,000	200,000
		消耗品費	200,000	200,000
		名簿作成費	0	300,000
		予備費	500,000	300,000
	4,000,000	合計	4,000,000	4,000,000

(6) その他 その他の審議事項はありませんでした。

総会終了後、研究奨励賞表彰式が行われ、阿部会長より、受賞者北村智会員に対して表彰状ならびに金一封が贈呈され、これを受けて北村会員からお礼の挨拶がありました。



IV. 学会誌『社会情報学研究』12巻の原稿募集

1. 投稿資格

日本社会情報学会会員であること。共同執筆原稿の場合は、少なくとも一人が会員であること。

2. 投稿原稿

- A. テーマ 本学会の趣旨に添うもの。
- B. 内容 未公開の論文または調査研究報告。
- C. 枚数 400字原稿用紙換算で50枚以内(図表等を含む)ー原則としてワープロ原稿に限る。
- D. 形式
 - a.原稿の第1頁は表紙とし、論文タイトル(和文および欧文)のほか、本文枚数、図・表の枚数、氏名、住所、電話、FAX番号、E-Mail番号、所属を明記する
 - b.原稿の第2頁には、欧文要旨(200語以内)を記載する。欧文要旨には、論文タイトル、目

的、分析 方法、結論を簡潔に記し、可能な限りネイティブ・スピーカーのチェックを受けて提出する。

c.図表等は、本文とは別用紙に記し、挿入すべき箇所を本文中に指定する。

d.本文は、下記 URL に掲載の「論文原稿執筆の手引き」に従って記載する。

3. 投稿原稿の受付

A.投稿原稿は、査読委員会により査読を受けた後、掲載の可否を編集委員会が決定する。

B.投稿予定者は、4月30日（1号）／9月30日（2号）までに、論文のタイトルをハガキで学会事務局に連絡する。

C.投稿原稿の締切は5月31日（1号）／10月31日（2号）を必着厳守とする。投稿者は、審査用の原稿を3部およびフロッピーを学会事務局に送付する。

D.原稿等の送り先

12 巻 〒069-8555 江別市文京台 11 番地
札幌学院大学社会情報学部 長田研究室気付
日本社会情報学会事務局 宛
TEL 011-386-8111 内線 5124（大國）,5122（長田）
FAX 011-386-8113
メールアドレス: ohkuni@sgu.ac.jp, nagata@sgu.ac.jp

4. 経費の負担

図表の折り込み、色刷り、アート用紙の使用等に要する費用は、投稿者が負担する。

5. 投稿原稿の掲載

A.投稿原稿の採否および掲載の配列などについては、編集委員会にご一任願います。採否が決定しだい編集委員会 より連絡いたします。採用論文が多数の場合、一部の掲載を次号に送ることがあります。

B.掲載論文については、写真印刷のため、下記 URL に掲載の「論文原稿執筆の手引き」にしたがい、書式および表記の変更をお願いすることになります。

V. 銀行口座より 2006 年度会費を引落しました（3 月 23 日）

2006 年度会費を 3 月 23 日銀行口座より自動引落としをいたしました。例年より大幅に遅れ、会費領収書発行に関し一部会員の皆様にご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

2007 年度については、6 月に引落としを行う予定です。

VI. 事務局より

学会ニュース No.28 をお届けします。第 12 回研究大会のアナウンスがやや遅れましたが、スケジュールに留意し、奮って多数の方が参加・発表されることを希望します。

また、今年は理事改選の年であり、事務局として遺漏のないよう準備を進めてゆくつもりですが、会員の皆様におかれましても、学会の発展のためご協力くださいますようお願い申し上げます。

日本社会情報学会事務局

〒069-8555 北海道江別市文京台 11 番地

札幌学院大学社会情報学部に

TEL 011-386-8111 内線 5124 FAX 011-386-8113

e-mail : s-info@sgu.ac.jp URL : <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsis/>